

木津川市

(単位: m³/日)

浄水場						水源				配水能力 ※2	
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要		
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1		一日平均汲上量(R3実績)
宮ノ裏浄水場	H25	5,300	薬品沈澱 急速ろ過 消毒	OK	済	第1取水井	浅井戸	S11	1,600	1,560	水量・水質的にも安定
						第2取水井	浅井戸	S41	2,000	2,262	水量・水質的にも安定
						第3取水井	浅井戸	S47	1,800	1,190	水量・水質的にも安定
						第4取水井	深井戸	S61			廃止
計		5,300			計			5,400	5,012		
合計		5,300			合計			5,400	5,012		

※1 令和3年度末の能力

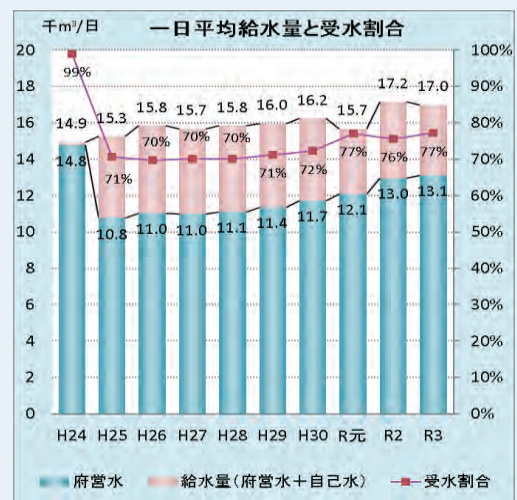
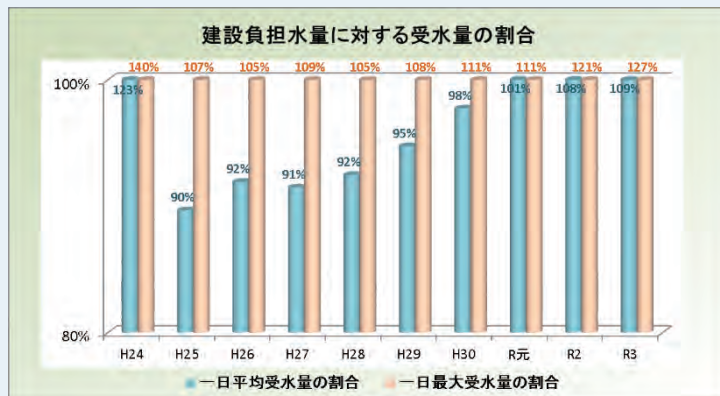
※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

府営水道の受水割合や受水についての考え方

給水区域の状況		①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■需要に応じて府営水及び自己水で給水(城山台地域等) ■加茂地域も含めて災害に備えた水運用のあり方を検討中		
	②府営水道区域	■需要に応じて府営水を給水(兜台、相楽台、木津川台、梅美台、州見台地域)		
最大給水量	①ブレンド区域	■需要変動に応じて府営水及び自己水で給水		
	②府営水道区域	■需要変動に応じて府営水を給水(兜台、相楽台、木津川台、梅美台、州見台地域)		

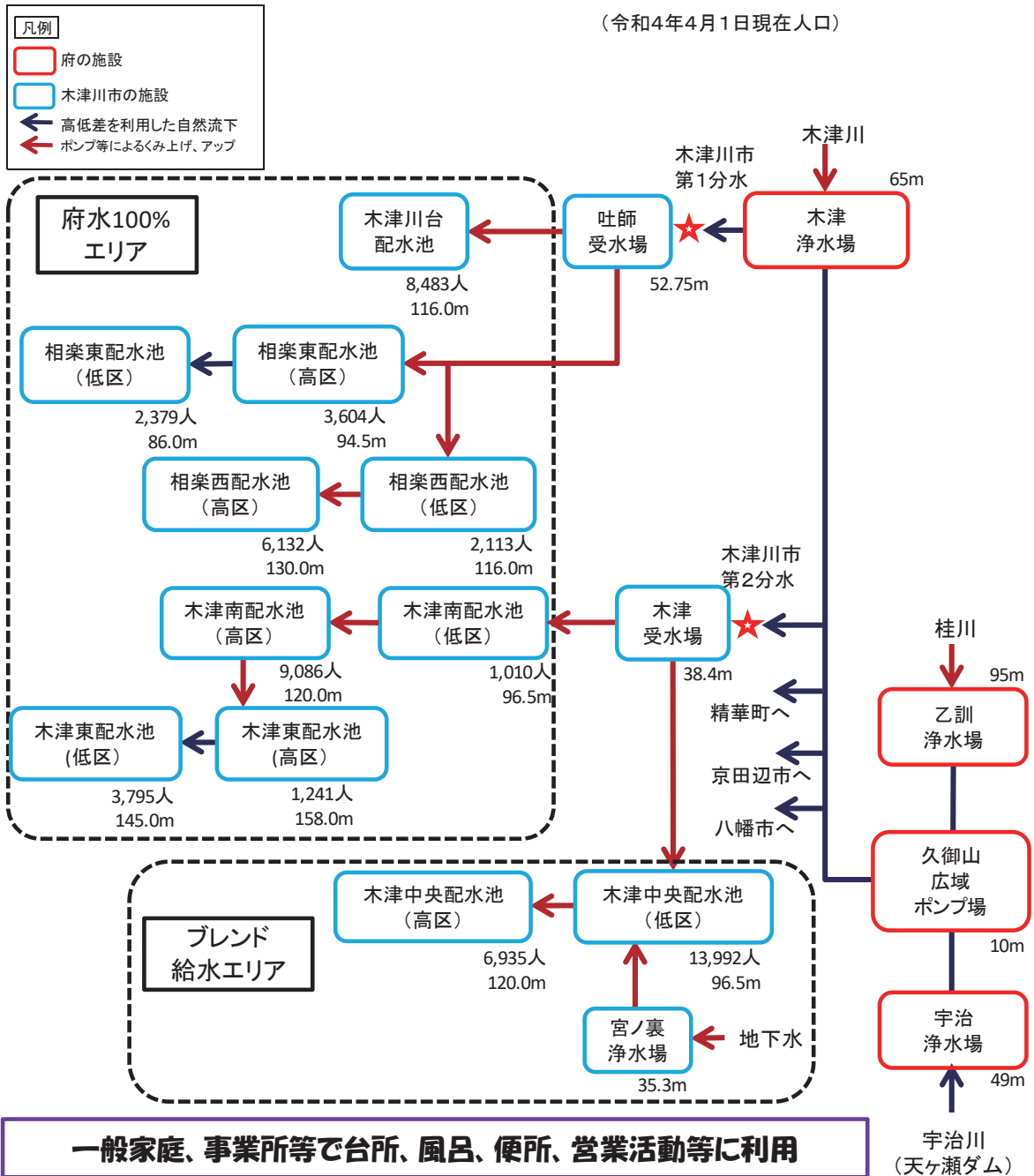
	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設 利用率 ②/①
		②	(割合)	
全 体	17,300	17,158		99%
自己水	5,300	4,184	(24%)	79%
府営水	12,000	12,974	(76%)	108%

※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水



木津川市(旧木津町^{※1})の水循環マップ

(令和4年4月1日現在人口)



資料編 2 受水市町の基本情報

木津川上流浄化センター(府)
(100.0%)
(木津川市等9.3万人分の下水を処理)

旧加茂町、旧山城町を含めた木津川市全体の処理状況^{※2}

- ・木津川上流浄化センター(府) 70.9%
- ・加茂浄化センター(市) 13.5%
- ・洛南浄化センター(府) 9.0%
- ・合併処理浄化槽 5.6%
- ・くみ取りほか 1.0%

木 津 川

※1 府営水道の供給は旧木津町域のみ
 ※2 出典: 京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021

精華町

浄水場						水源					配水能力 ※2	
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1	一日平均汲上量(R3実績)		状況
北稲浄水場	S34	5,400	消毒	しない	計画無	北稲取水ポンプ1-1	深井戸	S33	1,814	232	安定状況	5,400
						北稲取水ポンプ1-2	深井戸	S62	3,405	2,893	安定状況	
						北稲取水ポンプ2号	深井戸	H4	3,569	1,564	安定状況	
旭第1浄水場	S54	急速ろ過消毒	しない	計画無	旭第1号取水ポンプ	深井戸	S54	294	49	安定状況		
計		5,400			計			9,082	4,738		5,400	
柘榴浄水場	H9	500	急速ろ過消毒	OK	不要	柘榴取水ポンプ1	深井戸	S47	1,434	207	安定状況	
						柘榴取水ポンプ1-1	深井戸	H9	1,814	227	安定状況	
計		500				計			3,248	434		500
合計		5,900				合計			12,330	5,172		5,900

※1 令和3年度末の能力

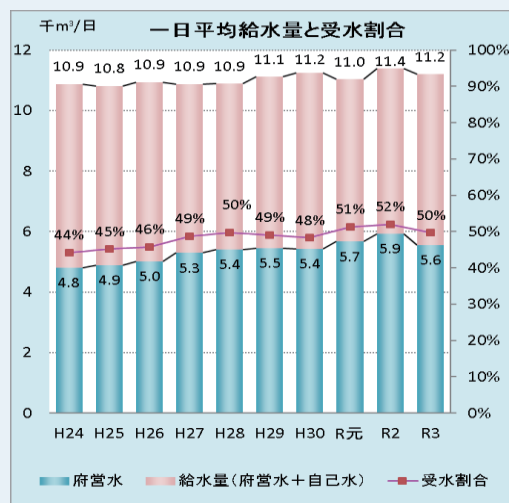
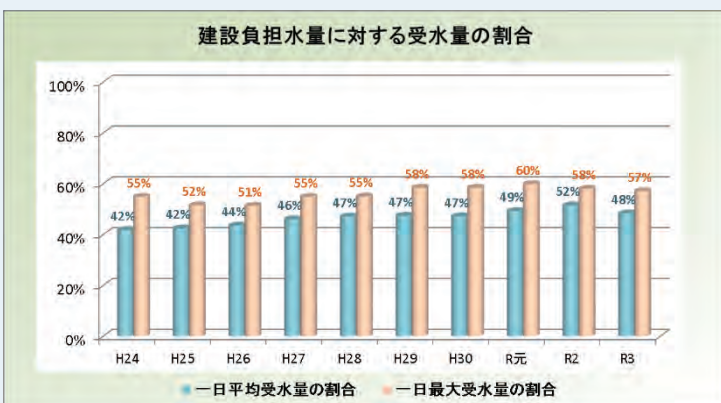
※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

府営水道の受水割合や受水についての考え方

給水区域の状況	①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	②府営水道区域	■学研開発(光台・精華台)の需要に応じて府営水を給水 →府営水区域の過去5カ年の平均給水量から推計 →府営水区域の既設開発と新たな開発(下粕京阪)に伴い 水需要の増加が見込まれるため、自己水を差引いた給水量を推計	
	③自己水区域	■北稲浄水場は府営水区域と自己水区域に高低差があり 現段階ではブレンドすることが困難 →自己水区域における過去5カ年の平均給水量から推計 →自己水区域における人口増加が見込まれない為、過去の 平均値から推計	
最大給水量	②府営水道区域	■需要変動に応じて府営水を給水 →過去5カ年の平均給水量と最大給水量の割合から推計 →府営水区域の既設開発と新たな開発(下粕京阪)に伴い 人口増加が見込まれるため、自己水を差引いた給水量を 推計	
	③自己水区域	■需要変動に応じて府営水を給水 →過去5カ年の平均給水量と最大給水量の割合から推計 →府営水区域の既設開発と新たな開発(下粕京阪)に伴い 水需要の増加が見込まれるため、自己水を差引いた給水量を 推計 →自己水区域における人口増加が見込まれない為、認可 値から推計	

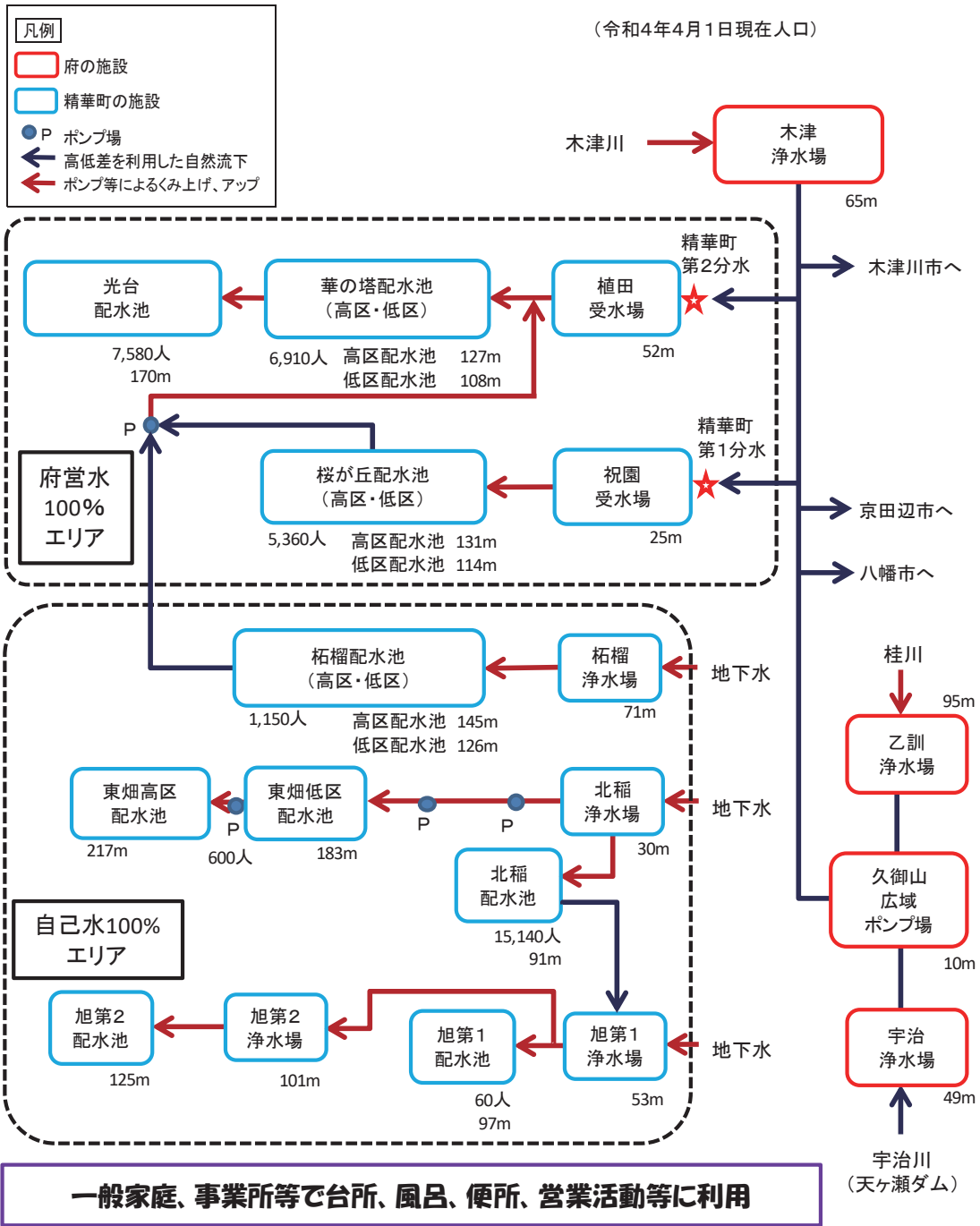
	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設 利用率 ②/①
		②	(割合)	
全 体	17,400	11,391		65%
自己水	5,900	5,465	(48%)	93%
府営水	11,500	5,926	(52%)	52%

※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水



精華町の水循環マップ

(令和4年4月1日現在人口)



木津川

※出典: 京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021

資料編 2 受水市町の基本情報

向日市

(単位：m³/日)

浄水場					水源					配水能力 ※3		
名称	稼働年月	概要		耐震化	井戸名	種別	稼働年月	概要				
		施設能力	処理方式					診断結果	耐震対策		実能力※1	一日平均汲上量※2
物集女西浄水場	S45.2	21,000	薬品沈澱 急速ろ過 消毒	OUT	済	5	深井戸	S59.12		8,724	揚水量の減少により休止	13,400
						7	深井戸	S63.6	1,200		浚渫により当面安定取水可	
						9	深井戸	S54.9			揚水量の減少により休止	
						10	深井戸	S57.8	1,000		浚渫により当面安定取水可	
						11	深井戸	S61.3	960		浚渫により当面安定取水可	
						12	深井戸	S59.8	1,730		浚渫により当面安定取水可	
						14	深井戸	H3.3	2,020		浚渫により当面安定取水可	
						15	深井戸	H6.4	790		浚渫により当面安定取水可	
						16	深井戸	H2.1	1,270		浚渫により当面安定取水可	
						17	深井戸	H4.3	1,680		浚渫により当面安定取水可	
						18	深井戸	H5.3			揚水量の減少により休止	
						20	深井戸	H8.4	1,390		浚渫により当面安定取水可	
21	深井戸	S54.3		揚水量の減少により休止								
22	深井戸	H元.3	980	浚渫により当面安定取水可								
計		21,000			計			13,020	8,724		13,400	
合 計		21,000			合 計			13,020	8,724		13,400	

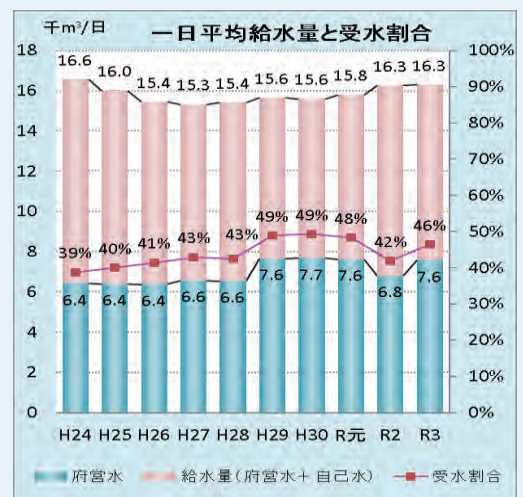
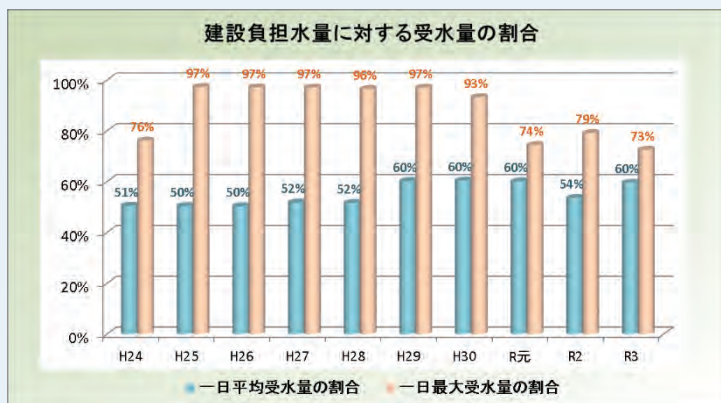
※1 令和3年度末の能力
 ※2 令和3年度に稼働している取水井戸の総量の日割
 ※3 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

府営水道の受水割合や受水についての考え方

給水区域の状況		①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■ 受水割合50%程度を維持		
最大給水量	①ブレンド区域	■ 需要変動を自己水・府営水で対応		

	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設 利用率 ②/①
		②	(割合)	
全 体	26,100	16,250		62%
自己水	13,400	9,452	(58%)	71%
府 営 水	12,700	6,798	(42%)	54%

※府営水：府営水道における測定水量
 自己水＝全体－府営水

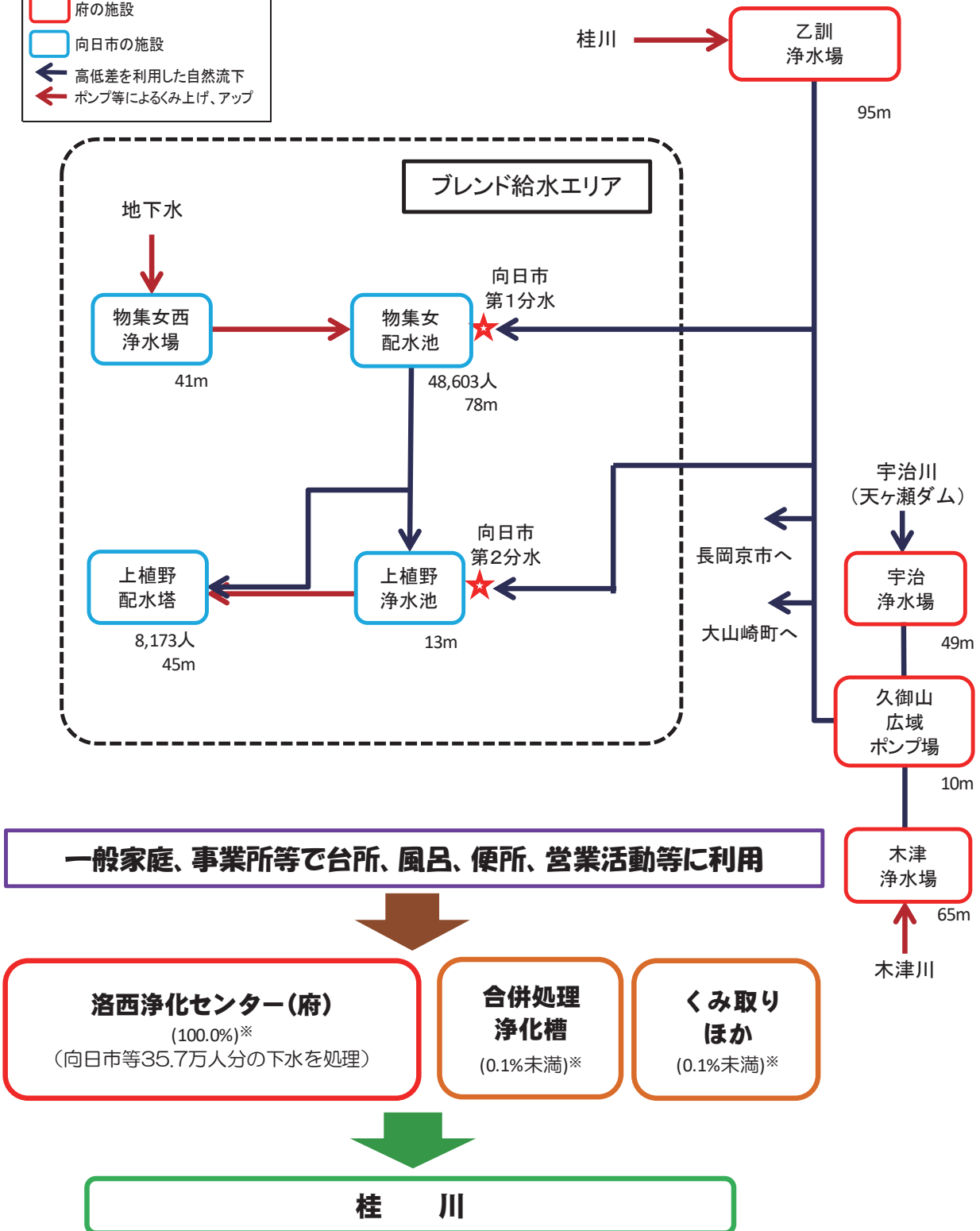


向日市の水循環マップ

(令和4年3月31日現在人口)

凡例

- 府の施設
- 向日市の施設
- ← 高低差を利用した自然流下
- ← ポンプ等によるくみ上げ、アップ



資料編
2 受水市町の基本情報

※出典: 京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽) 2021

長岡京市

(単位：m³/日)

浄水場					水源					配水能力 ※2		
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1		一日平均汲上量(R3実績)	状況
東第2浄水場	S57.5	16,000	急速ろ過消毒及び紫外線処理	OK	一部済	東4-1号井戸	深井戸	S48.11	14,000	11,510	安定状況	14,000
						東4-2号井戸	深井戸	H6.1			安定状況	
						東5-2号井戸	深井戸	S54.3			安定状況※3	
						東6号井戸	深井戸	S51.4			安定状況※3	
						東13-1号井戸	深井戸	H3.8			安定状況	
						東13-2号井戸	深井戸	H4.7			安定状況	
						東14号井戸	深井戸	H7.1			安定状況	
計		16,000				計			14,000	11,510	14,000	
合計		16,000				合計			14,000	11,510	14,000	

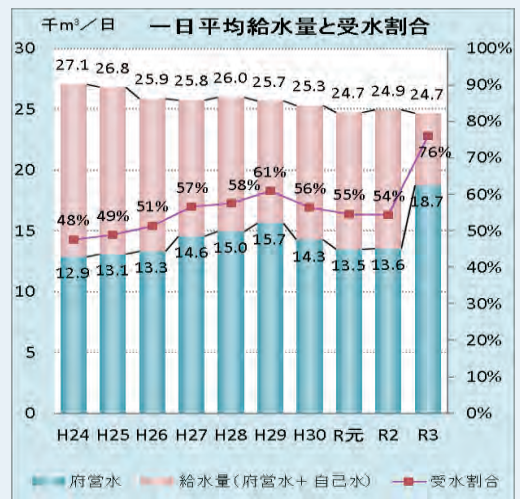
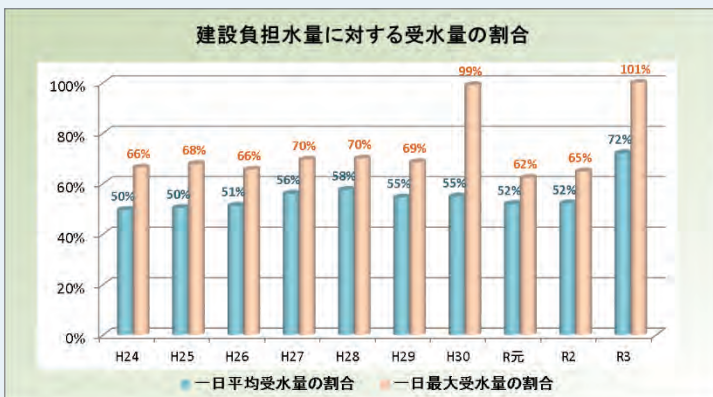
※1 令和3年度末の能力
 ※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力
 ※3 平成28年12月より稼働

府営水道の受水割合や受水についての考え方

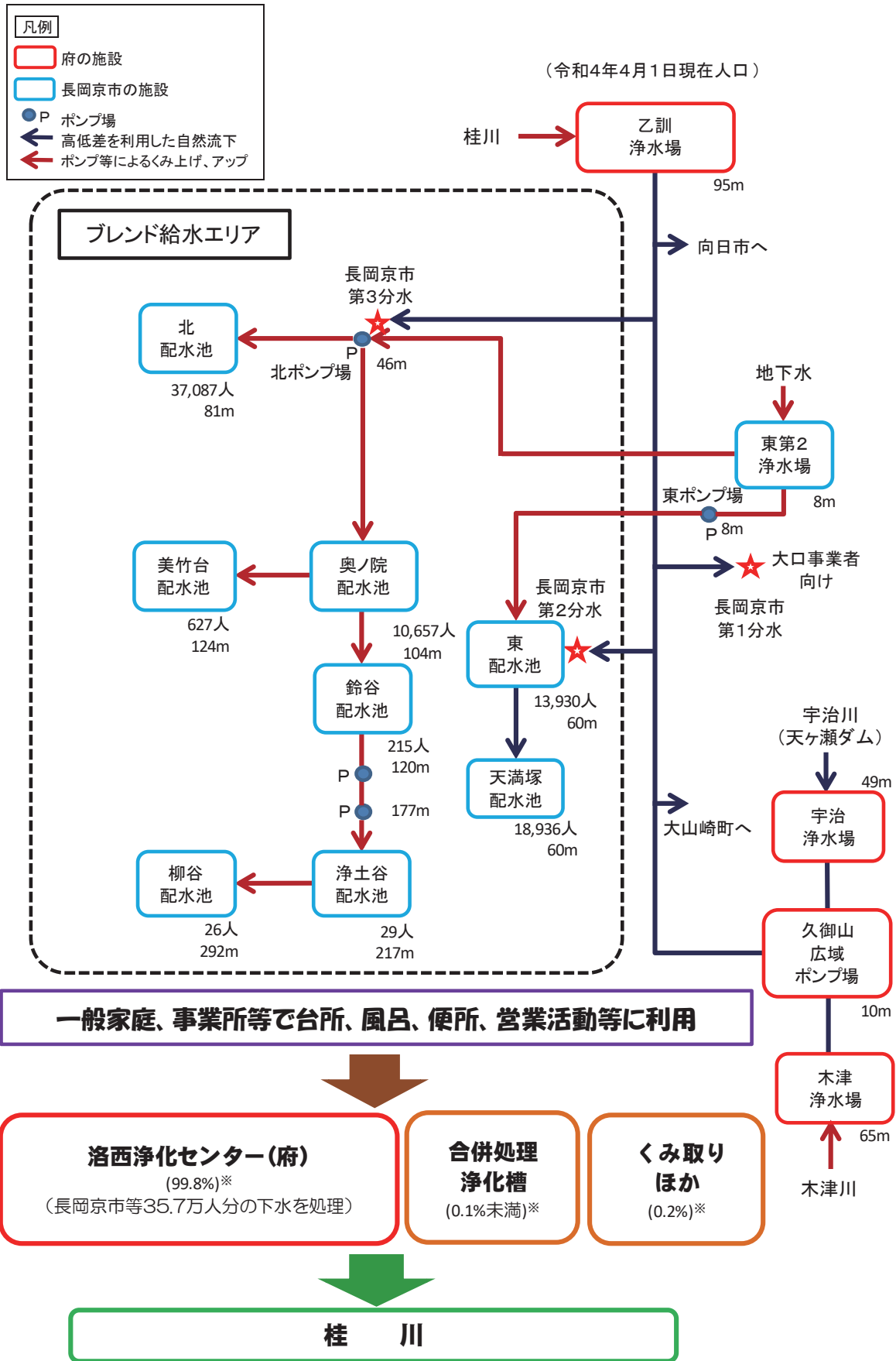
給水区域の状況		①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■自己水(地下水)と府営水の2元水源を維持する ■市民からの「できる限り地下水を使用してほしい」との要望があり、「長岡京市水道事業懇談会」で市民向けの水道水については、自己水と府営水50%のブレンドが示された		
	②府営水道区域	■大口事業所(5社)へは100%府営水を、それ以外の市民向け等については、自己水と府営水50%のブレンド水を給水する		
最大給水量	①ブレンド区域	■自己水・府営水で対応 ■自己水を最大限活用し、市民向けについては、できる限り自己水50%のブレンドを維持するように努め、施設能力を超える水量については、府営水で対応		
	②府営水道区域			

	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設利用率 ②/①
		②	(割合)	
全体	40,000	24,943		62%
自己水	14,000	11,384	(46%)	81%
府営水	26,000	13,559	(54%)	52%

※府営水：府営水道における測定水量
 自己水=全体-府営水



長岡京市の水循環マップ



資料編 2 受水市町の基本情報

※出典: 京の水環境保全と安全なくらしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021

大山崎町

浄水場						水源					配水能力 ※2	
名称	稼働年月	概要		耐震化		井戸名	種別	稼働年月	概要			
		施設能力	処理方式	診断結果	耐震対策				実能力※1	一日平均汲上量(R3実績)		状況
夏目浄水場	S49.2	5,000	急速ろ過消毒	OUT	未	8号	深井戸	S49.2	1,440	532	安定状況	5,000
						10号	深井戸	H7.7	1,440	505	安定状況	
						11号	深井戸	S55.6	1,680	630	安定状況	
						14号	深井戸	H13.4	1,680	703	安定状況	
計		5,000				計		6,240	2,370		5,000	
合計		5,000				合計		6,240	2,370		5,000	

※1 令和3年度末の能力

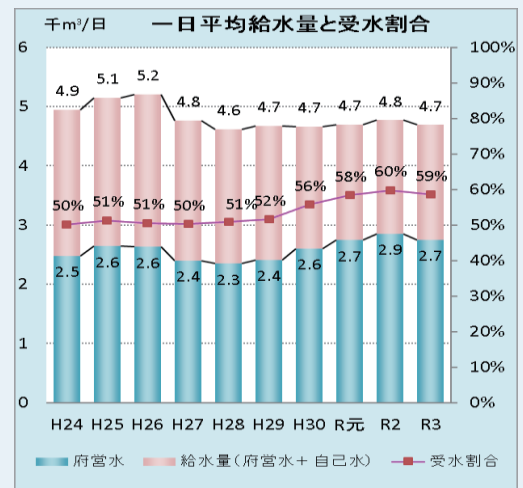
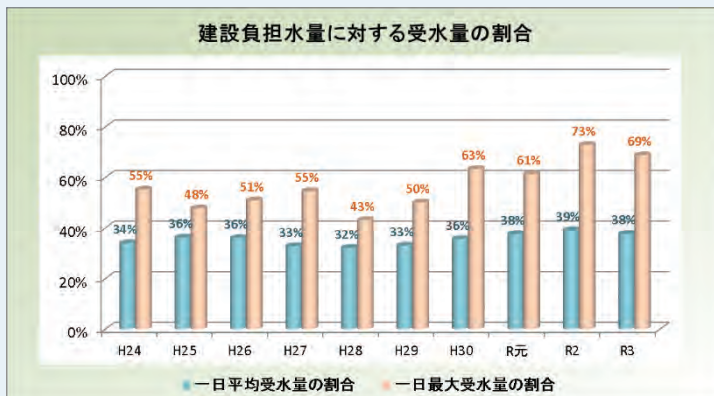
※2 水源の実能力と浄水場の施設能力から実際に給水できる能力

府営水道の受水割合や受水についての考え方

給水区域の状況		①ブレンド区域	②府営水道区域	③自己水区域
平均給水量	①ブレンド区域	■需要水量に対し、受水割合を概ね50%で受水		
最大給水量	①ブレンド区域	■需要変動を府営水と自己水で対応		

	配水能力 ①	一日平均給水量 (R2実績)		施設 利用率 ②/①
		②	(割合)	
全体	12,300	4,771		39%
自己水	5,000	1,919	(40%)	38%
府営水	7,300	2,852	(60%)	39%

※府営水：府営水道における測定水量
自己水＝全体－府営水

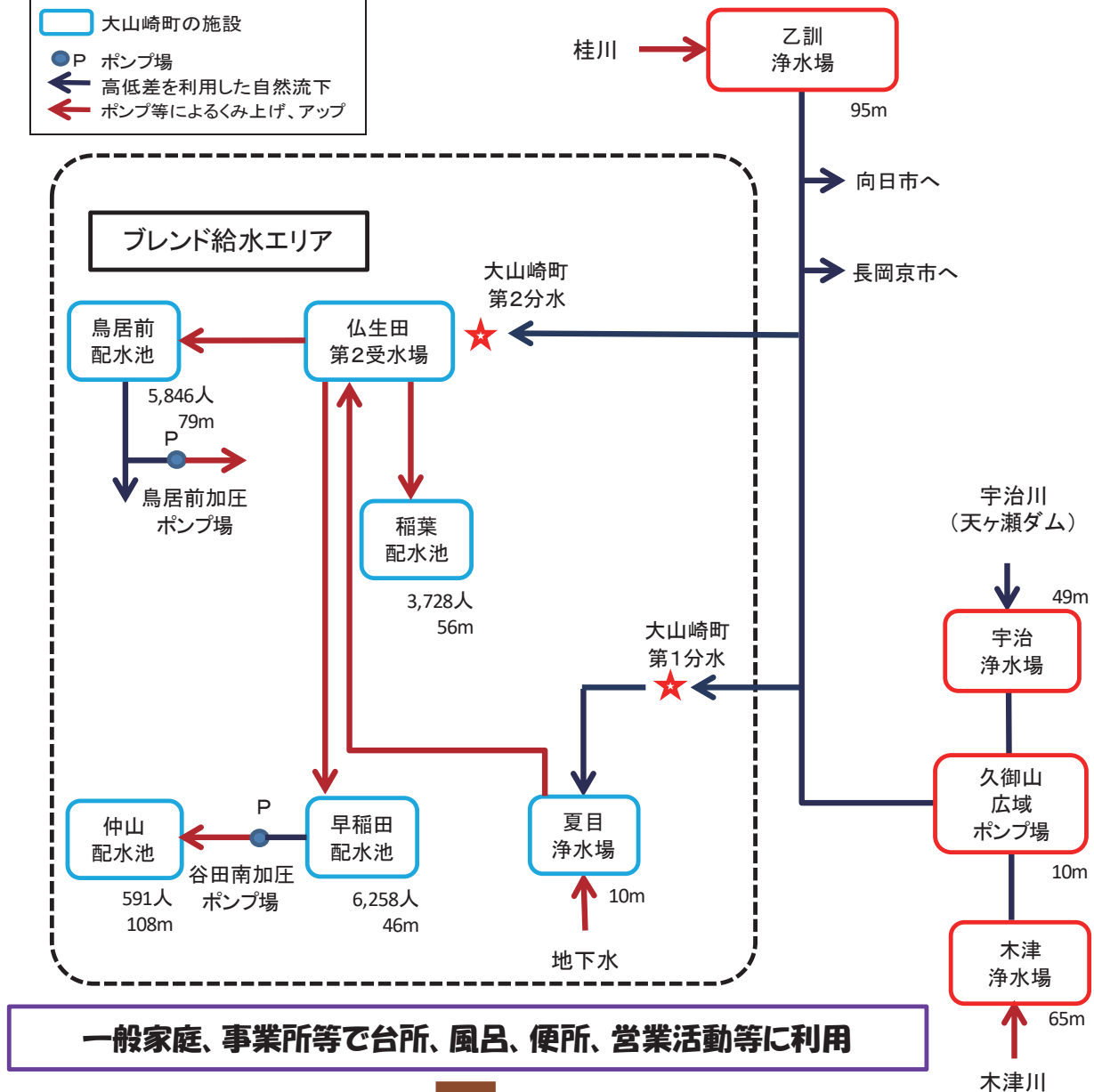


大山崎町の水循環マップ

凡例

- 府の施設
- 大山崎町の施設
- P ポンプ場
- ← 高低差を利用した自然流下
- ← ポンプ等によるくみ上げ、アップ

(令和4年4月1日現在人口)



洛西浄化センター(府)
(99.9%)*
(大山崎町等35.7万人分の下水を処理)

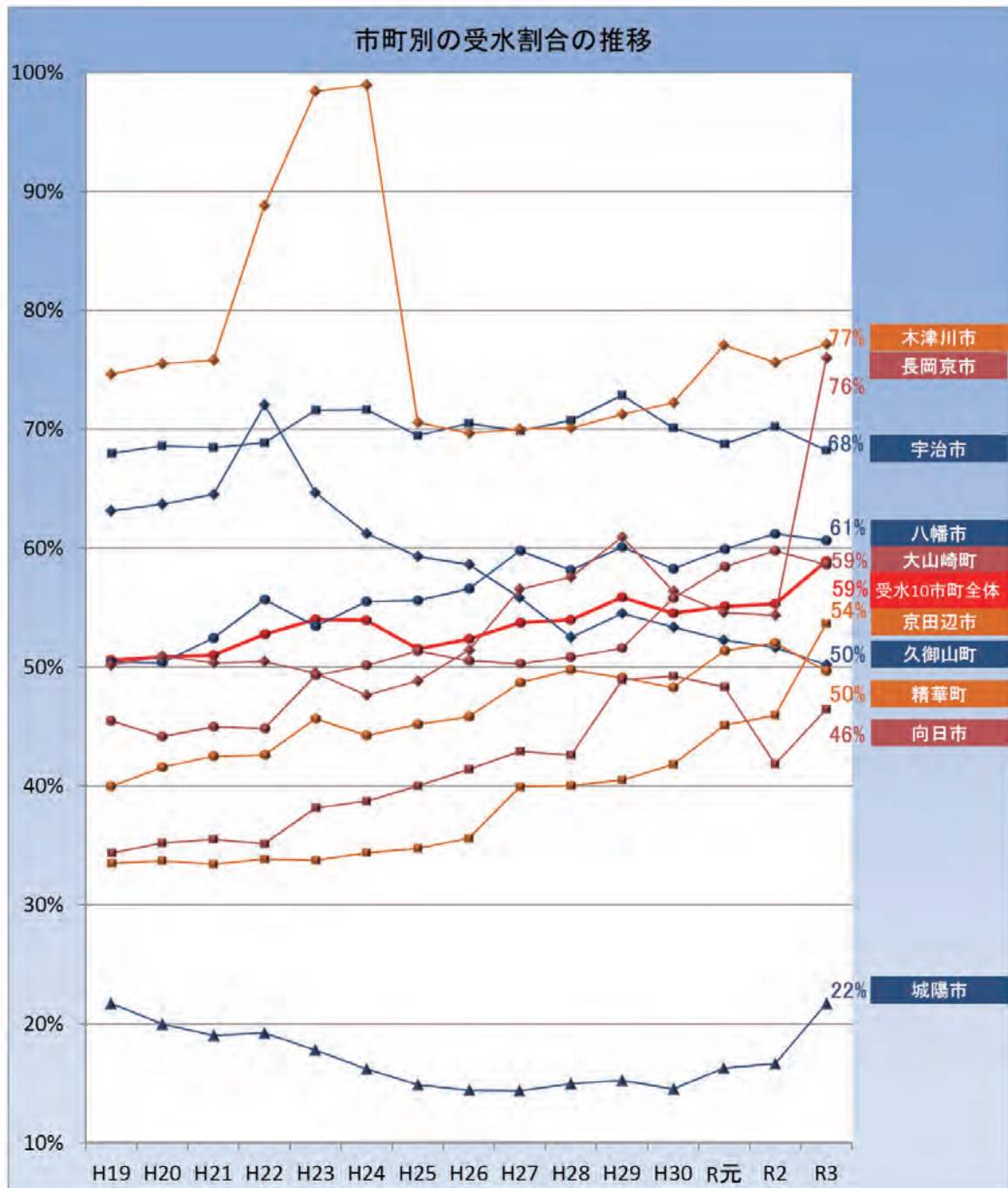
くみ取りほか
(0.1%)*

桂 川

*出典:京の水環境保全と安全な暮らしのために(下水道・農業集落排水・浄化槽)2021

資料編 2 受水市町の基本情報

受水市町別の受水割合の推移



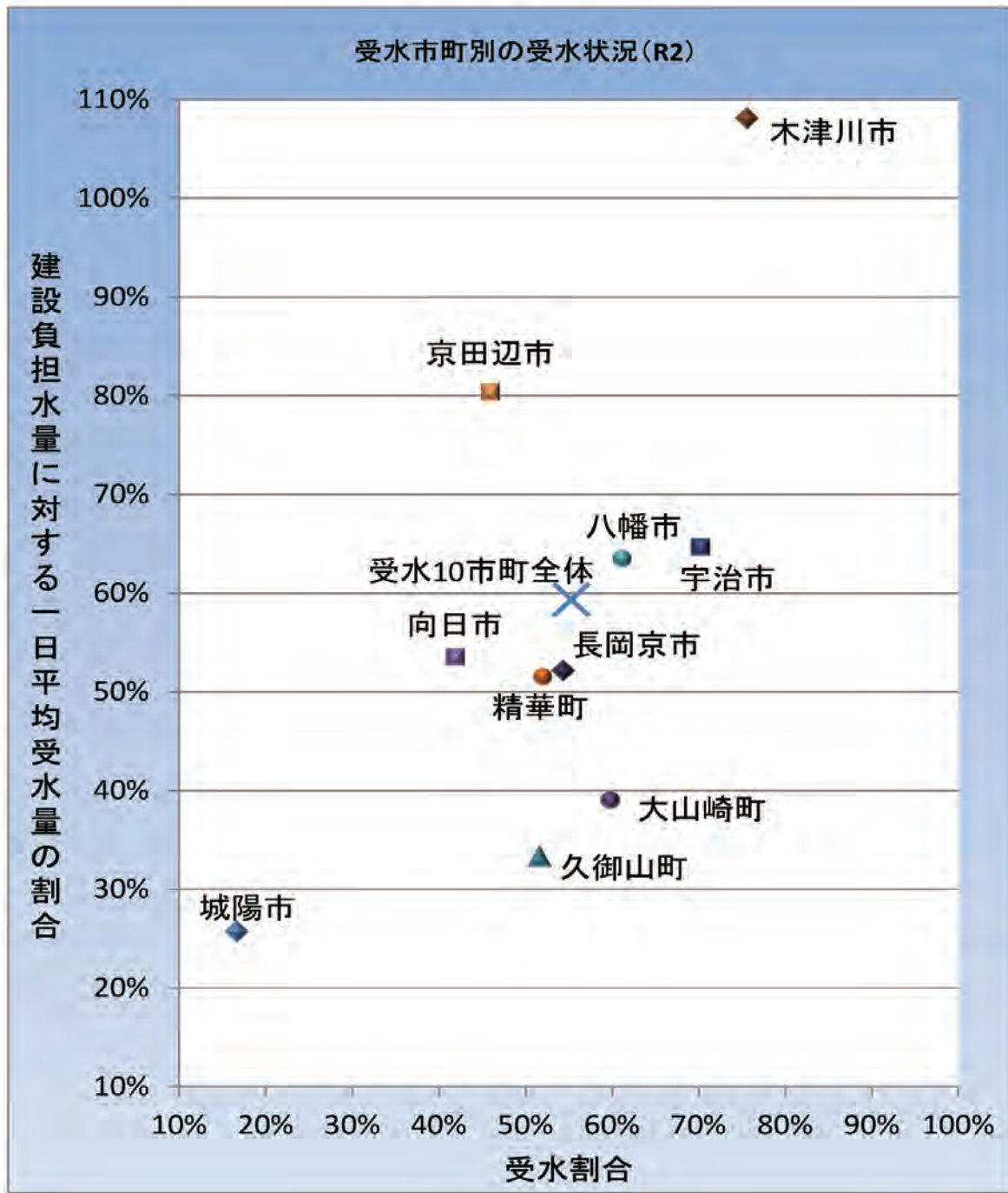
※ 受水割合：一日平均受水量(府営水)/一日平均給水量

※ 木津川市は旧木津町の水量

※ 八幡市・久御山町においては、平成22年度に、木津川市においては平成22年度から平成24年度まで、京田辺市・長岡京市においては令和3年度に施設改修工事を行っており、一時的に府営水を増量

資料編 2 受水市町の基本情報

建設負担水量に対する実供給水量の割合



資料編 2 受水市町の基本情報

- ※ 建設負担水量に対する一日平均受水量の割合：一日平均受水量/建設負担水量
- ※ 受水割合：一日平均受水量(府営水)/一日平均給水量
- ※ 令和3年度は京田辺市及び長岡京市において施設改修工事を実施しており、一時的に府営水道を増量したことから令和2年度実績を採用